

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K12- 129	2012/12/27	2013/02/08	石油ストーブ(開放式)	KCP-2912WY	(株)コロナ	宮城県					○	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。			事業者が事故を認識したのは、1月21日。
A1K12- 127	2012/12/21	2013/02/08	石油ストーブ(開放式)	SX-E249Y	(株)コロナ	京都府					○	建物を2棟全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。			事業者が事故を認識したのは、1月17日。1月18日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 125	2012/12/30	2013/01/24	石油給湯機付ふろがま	RPE32KSS	TOTO(株) [製造: 東陶エプロ(株) (解散)]	千葉県					○	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。事故原因は、現在、調査中であるが、電磁ポンプの制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生し、漏れた灯油に引火して焼損したものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率88.3%。1月18日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 123	2012/12/28	2013/01/16	石油給湯機	RPH40KLS	TOTO(株) [製造: 東陶エプロ(株) (解散)]	長野県					○	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率88.3%。
A1K12- 120	2012/12/20	2013/01/16	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N((株)グリーンウッドブランド)	(株)千石((株)グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	富山県			1		○	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率29.4%。
A1K12- 119	2012/12/24	2013/01/16	石油ストーブ(開放式)	不明	(株)千石(日本エー・アイ・シー(株)「アラジン」ブランド)	広島県					○	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から35年以上経過した製品。
A1K12- 118	2012/12/15	2013/01/16	石油ストーブ(開放式)	RCA-106	(株)トヨミ	和歌山県					○	当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。			平成24年12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 117	2012/12/16	2013/01/16	石油給湯機付ふろがま	OTQ-405SAY	(株)ノーリツ	宮城県					○	当該製品を使用後、しばらくして当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、電磁ポンプの制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.3%。12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 116	2012/12/12	2013/01/16	石油ストーブ(開放式)	KCP-246Y	(株)コロナ	新潟県	1				○	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			
A1K12- 112	2012/12/08	2012/12/27	石油ストーブ(開放式)	NX-22Y	(株)コロナ	大分県	1				○	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。			平成20年9月17日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率1.6%。12月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 110	2012/11/23	2012/12/27	石油ふろがま	JPM	(株)長府製作所	栃木県					○	ボイラ小屋で当該製品のタイマーが途中で停止したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品。

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重症病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K12-109	2012/12/05	2012/12/27	石油給湯機付ふろがま	RPE32VSN	TOTO(株)[製造:東陶エプロ(株)(解散)]	茨城県					○	ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。
A1K12-107	2012/12/01	2012/12/27	石油ストーブ(開放式)	RC-296S	(株)トヨミ	富山県	2				○	建物を全焼する火災が発生し、2名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品を消火せずに給油したカートリッジタンクを戻す際、ロ金を外れて灯油がこぼれ引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。			
A1K12-102	2012/11/27	2012/12/21	石油ストーブ(開放式)	SX-B35Y	(株)コロナ	神奈川県					○	当該製品の給油中、給油したタンクを戻す際に、灯油がこぼれて出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			平成20年9月17日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率1.6%。
A1K12-100	2012/11/26	2012/12/21	石油給湯機	OQB-405Y	(株)ノーリツ	静岡県					○	当該製品を使用中、湯温が低いため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.3%。12月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-098	2012/11/19	2012/12/11	石油ストーブ(密閉式)	UFH-111TBFM	サンポット(株)	北海道					○	当該製品を使用中、当該製品から発煙、出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。			
A1K12-097	2012/11/14	2012/12/11	石油給湯機	UIB-3300TXA(MS)	(株)コロナ	京都府					○	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。
A1K12-093	2012/11/08	2012/11/22	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302SAY	(株)ノーリツ	福島県					○	当該製品を使用中、屋外を確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.3%。
A1K12-092	2012/10/16	2012/11/09	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	宮城県					○	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。事故原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率32.0%。10月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-090	2012/10/16	2012/11/09	石油給湯機	RPH40KSS	TOTO(株)[製造:東陶エプロ(株)(解散)]	千葉県					○	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率88.2%。
A1K12-089	2012/10/09	2012/11/09	石油給湯機	OQB-302YS	(株)ノーリツ	宮城県					○	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。事故原因は、現在、調査中であるが、制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.3%。10月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済。

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K12-087	2012/09/27	2012/10/15	石油給湯機	OQB-405YSA	(株)ノーリツ	埼玉県					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.3%。10月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-086	2012/09/06	2012/10/01	油だき温水ボイラ	PG-501EW	(株)長府製作所	埼玉県					○	当該製品を点火したところ、異音とともに当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。事故前から異音がして警報ランプが表示されていた状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。9月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-085	2012/07/31	2012/08/23	石油給湯機	JX-362TMDG(東京ツチヤ販売(株)ブランド:型式S X-362MV)	長州産業(株)(東京ツチヤ販売(株)ブランド)	福島県					○	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。
A1K12-084	2012/07/15	2012/08/09	石油給湯機	IB-35SR	(株)長府製作所	広島県					○	当該製品で給湯中、沸騰した湯が出たため確認すると、当該製品の周辺を破損する火災が発生していた。事故前からリモコンの温度調整が効かない不具合が発生していた状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品。
A1K12-083	2012/06/14	2012/07/10	石油ストーブ(半密閉式)	UH-85X3	(株)コロナ	北海道					○	店舗で発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K12-082	2012/05/07	2012/07/10	石油給湯機	MBX-4500	(株)ノーリツ	京都府					○	工場内で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。事業者が事故を認識したのは、6月1日。
A1K12-080	2012/05/26	2012/07/10	石油給湯機(薪兼用)	EB-1200	(株)ノーリツ	広島県					○	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。
A1K12-079	2012/05/17	2012/06/21	石油ストーブ(密閉式)	FF-D100S	(株)コロナ	秋田県					○	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。10年近くメンテナンスされていなかった可能性を含め、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。
A1K12-077	2012/05/02	2012/06/11	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	福島県					○	当該製品を使用中、停電したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。事故の原因は、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から15年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率30.7%。
A1K12-072	2012/04/17	2012/05/15	石油給湯機付ふろがま	OTQ-305SAYS	(株)ノーリツ	石川県					○	異音とともにプレーカーが作動したため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。事故原因は、制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.2%。

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重症病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K12- 071	2012/04/09	2012/05/07	石油給湯機	OQB-302Y	(株)ノーリツ	茨城県					○	入浴中、浴室の照明が消えたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。事故原因は、制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.2%。
A1K12- 066	2012/03/27	2012/04/17	石油ファンヒーター	FW-566L	ダイニチ工業(株)	千葉県					○	当該製品を使用中、異音が生じた後、当該製品周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K12- 065	2012/03/30	2012/04/17	石油給湯機	OQB-302Y	(株)ノーリツ	石川県					○	当該製品を使用中、異音が生じて、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。事故原因は、制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率98.2%。
A1K12- 063	2012/03/27	2012/04/17	石油ファンヒーター	FH-550DX	(株)コロナ	岩手県					○	当該製品を点火し、その場を離れ戻ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			4月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 062	2012/02/09	2012/04/17	石油ストーブ(開放式)	SX-E271WY	(株)コロナ	山形県					○	建物を全焼する火災が発生した。当該製品を使用中、消火せずに給油した状況を含め、現在、原因を調査中。			事業者が事故を認識したのは、3月26日。
A1K12- 061	2012/03/15	2012/04/09	石油給湯機	IB-W	(株)長府製作所	香川県					○	当該製品を使用中、勝手口の外が明るくなっていたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品。
A1K12- 058	2012/03/11	2012/04/09	石油ふろがま	CK-5	(株)長府製作所	神奈川県					○	当該製品を使用中、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品。
A1K12- 056	2012/03/12	2012/04/09	石油給湯機	UK-320S	ネポン(株)	愛知県					○	入浴中、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。3月23日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12- 053	2012/03/08	2012/04/09	石油給湯機付ふろがま	ORM-240Y	(株)ノーリツ	長野県					○	当該製品を使用中、異音が生じたため入切り操作を行ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。給油タンクからの送油配管が途中でゴムホースに改造されていた状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品。
A1K12- 052	2012/02/29	2012/04/09	石油ファンヒーター	FW-4070S	ダイニチ工業(株)	新潟県					○	当該製品を使用中、消火せずに給油をしたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の給油時の状況を含め、現在、原因を調査中。			

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K12-051	2012/03/04	2012/04/09	石油給湯機	UIB-3300TXA(MS)	(株)コロナ	福島県					○	店舗で当該製品を使用後、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。
A1K12-050	2012/03/01	2012/03/27	石油給湯機付ふろがま	UKB-LD300X(FFK)	(株)コロナ	北海道					○	異音と異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K12-047	2012/02/22	2012/03/27	石油ストーブ(開放式)	SX-3080Y	(株)コロナ	鳥取県					○	当該製品を使用中、当該製品を消火せずにカートリッジタンクを外しその場を離れたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			平成20年9月17日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 1.6%。3月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-045	2012/02/23	2012/03/27	石油ふろがま	JPK-N3	(株)長府製作所	宮城県					○	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。事故原因は、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から15年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 30.5%。3月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-044	2012/02/23	2012/03/27	石油給湯機付ふろがま	RPE33KAB(高木産業(株)ブランド:型式 A X-321ARD)	TOTO(株)(製造:東陶ユブロン(株)(解散))	福岡県					○	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。事故原因は、当該製品内部の送油ユニット部分において、電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれた状態で組み付けたため、すき間から油漏れが発生し、出火に至ったものと考えられる。			平成20年9月2日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 84.3%。3月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-040	2012/02/21	2012/03/27	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(MS)	(株)コロナ	新潟県					○	当該製品を使用後、停電したため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。3月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-038	2012/02/18	2012/03/27	石油ふろがま(薪兼用)	CH2S	(株)長府製作所	埼玉県					○	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。屋内用の当該製品を屋外に設置し、また、壁に近接して設置した状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。
A1K12-036	2012/01/29	2012/03/09	石油ふろがま	CK-5	(株)長府製作所	宮城県					○	当該製品を焼損する火災が発生した。事故前に当該製品のスイッチを入れても点火しなかった状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品。事業者が事故を認識したのは、2月17日。2月23日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-033	2012/02/03	2012/02/27	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N((株)グリーンウッドブランド)	(株)千石((株)グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	愛媛県			1		○	当該製品に給油しようと、カートリッジタンクを引き抜いたところ、灯油がこぼれ出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損、1名が火傷を負った。カートリッジタンクの口金の締め付けが不十分であった可能性を含め、現在、原因を調査中。			平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 29.2%。2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-029	2012/02/02	2012/02/27	石油給湯機	IB-385SR	(株)長府製作所	和歌山県					○	当該製品で浴槽に給湯中、湯温が低下していたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災				
A1K12-019	2012/01/31	2012/02/27	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(MS)	(株)コロナ	山形県					○	当該製品を使用中、シャワーのお湯が出ないため点火操作を繰り返したところ、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。2月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済。
A1K12-016	2012/01/24	2012/02/16	石油ファンヒーター	AKF-P321N(日本エー・アイ・シー(株)「アラジン」ブランド)	(株)千石(日本エー・アイ・シー(株)「アラジン」ブランド)(輸入事業者)	石川県	1				○	建物を全焼、1名が死亡する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			平成23年2月4日からリコールを実施。改修率 20.6%。
A1K12-015	2012/01/10	2012/02/16	石油給湯機	UIB-3030CX(FF)	(株)コロナ	北海道					○	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品が水漏れし、腐食していた状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品。
A1K12-010	2012/01/19	2012/02/16	石油ふろがま	CK-11	(株)長府製作所	長野県					○	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。事故の原因は、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から10年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率 30.4%。
A1K12-007	2012/01/11	2012/02/16	石油ファンヒーター	CFH-ES507	三洋電機(株)(現 パナソニック(株)に事業統合)	千葉県	1				○	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K12-006	2012/01/08	2012/02/01	石油ストーブ(開放式)	NC-2200A	(株)コロナ	大阪府	1				○	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K12-005	2012/01/09	2013/09/10	石油ふろがま	CK-11	(株)長府製作所	岐阜県					○	当該製品のタイマーをセットした後、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			平成24年1月24日に、ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)として公表していたもの。平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 33.4%。
A1K12-002	2012/01/05	2012/02/01	石油給湯機	IB-33S	(株)長府製作所	高知県					○	当該製品を使用中、当該製品から発煙、出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。事故前に不着火の不具合があった状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。
A1K12-001	2012/01/01	2012/01/25	石油給湯機付ふろがま	ORM-3001Y	(株)ノーリツ	茨城県					○	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。

注)

- ・011, 003, 022, 018…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(12/03/01)。
- ・004, 009, 023, 025, 028, 031, 032, 043, 048…第三者委員会の判定に基づきB1等へ移動(13/03/01)。
- ・008, 012, 013, 014, 017, 020, 026, 027, 030, 034, 037, 041, 042, 046, 054, 055, 057, 059, 060, 064, 067, 068, 069, 070, 073, 074, 078, 081…第三者委員会の判定(13/03/12)に基づきB1等へ移動(13/03/21)。

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発 生場所	被害概要				事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒				
・021, 024, 035, 039, 049, 075, 076, 088, 091, 094, 095, 096, 099, 103, 104, 106, 108, 111, 113, 114, 115, 122, 130, 131														
・124, 101, 105, 126, 121, 128														

第三者委員会の判定(13/05/02, 13/12/09, 14/03/07)に基づきB1等へ移動(14/06/03)。
 第三者委員会の判定(14/06/09)に基づきB1等へ移動(14/06/16)。